

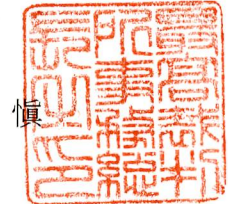
最高裁秘書第1333号

令和4年5月2日

林弘法律事務所

弁護士 山中理司 様

最高裁判所事務総長 中 村



司法行政文書開示通知書

3月29日付け（4月1日受付、第040003号）で申出のありました司法行政文書の開示について、下記のとおり開示することとしましたので通知します。

記

1 開示する司法行政文書の名称等

4月1日付け司法研修所作成「令和4年度の弁護教官等の謝金について」（片面で1枚）

2 開示しないこととした部分とその理由

1の文書には、個人識別情報（謝金額）が記載されており、この情報は、行政機関情報公開法第5条第1号に定める不開示情報に相当することから、この情報が記載されている部分を開示しないこととした。

3 開示の実施方法

写しの送付

担当課 秘書課（文書室） 電話03（4233）5240（直通）

令和4年4月1日

司法研修所

令和4年度の弁護教官等の謝金について

令和4年度の弁護教官及び弁護士付に支給する謝金（半月の単価）を、下記のとおりとする。

記

1 弁護教官

(1) 繁忙期（12月）

ア 2クラス担当 円

イ 1クラス担当 円

ウ 担当なし 円

(2) 繁忙期（8月から10月まで）

ア 1クラス担当 円

イ 担当なし 円

(3) 閑散期（(1)及び(2)以外） 円

2 弁護士付

(1) 繁忙期（4月前半及び7月から翌年1月まで）

円

(2) 閑散期（(1)以外）

円